

歯科国試 フェクトマスタ

萩原芳幸 著



^{令和 5 年版]} 歯科医師国家試験出題基準





歯科医師国家試験



医歯薬出版株式会社

Chapter 1

口腔インプラント学総論

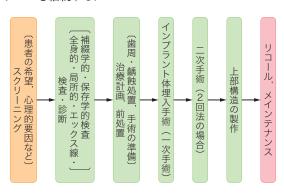
Check Point

- ・インプラント治療の基本的事項を理解する.
- ・ 生体材料 (インプラント材料) を理解する.
- ・生体材料の分類と骨組織の接触状態を理解する.
- ・オッセオインテグレーション(骨結合)を理解する.
- ・初期固定 (一次固定), 二次固定を理解する.
- ・インプラントの成功基準を理解する.

I. インプラント治療の基本的事項

A 基本的なインプラント治療の流れ

インプラント治療は検査・診断を経て治療方針を決定し、その後インプラント体埋入手術(一次手術)、二次手術を経て補綴処置を行う。上部構造装着後は状況に合わせたリコールプログラムを確立して、長期的なメインテナンスを継続する。



Chapter 2

検査・診断・治療計画

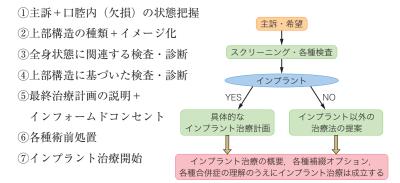
Check Point

- ・インプラント治療に関する全身的検査項目と診断内容を理解する.
- ・インプラント治療に関する局所的検査項目と診断内容を理解する.
- ・エックス線検査、診断用テンプレート、解剖学的注意事項を理解する.
- ・インプラント治療計画について理解する.

I. 医療面接

診断と治療に必要な情報を収集することを目的とする. 患者の主訴, 全身的既往歴. 家族歴. 現病歴などを聴取する.

A 医療面接から治療開始までの基本的な流れ



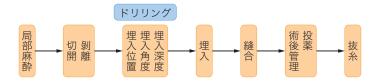
外科術式

Check Point

- ・基本的なインプラント体埋入手術を理解する.
- ・1 回法、2 回法の違いを理解する。
- ・骨補塡材と骨伝導能、骨誘導能を理解する。
- ・硬組織のマネジメントと関連手術を理解する.
- ・軟組織のマネジメントを理解する。
- ・外科的合併症を理解する.
- ガイデッドサージェリーを理解する。

I. インプラント体埋入手術

インプラント体埋入手術は以下のような流れで行われる.



A 切開・剝離 (骨面の露出)

1) 切開線の設定

- ・埋入部位の確認 (診断用テンプレートを利用)
- ・埋入部位の粘膜形状 (角化粘膜の状態)

補綴術式

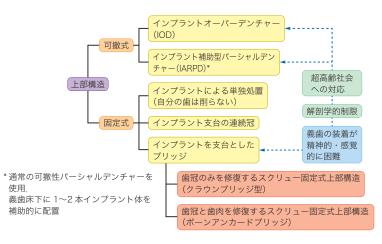
Check Point

- ・上部構造の種類と固定方式を理解する.
- ・アバットメントの種類と上部構造との関係を理解する。
- ・上部構造の製作ステップを理解する。
- ・上部構造の試適,装着,咬合を理解する.
- ・ 暫間上部構造を理解する.
- ・印象方法と作業用模型の製作法 (ガム模型) を理解する.
- ・インプラントオーバーデンチャーの種類と特徴を理解する.
- ・補綴学的合併症を理解する.

I. インプラント補綴の基本事項

A 上部構造の種類

欠損形態や患者の希望、残存歯の状況により上部構造を決定する.



Chapter 5

リコールとメインテナンス

Check Point

- ・メインテナンスの内容や検査項目、術式を理解する.
- ・支持療法を理解する.
- ・天然歯とインプラントの周囲組織の違い・特徴を理解する.
- ・インプラント周囲炎の治療方法、予防方法を理解する.

I. リコールとメインテナンスの基本事項

A メインテナンス時の評価, 処置

評価項目は機能開始後のトラブルの確認が主となる. 各種合併症に関与するリスクファクターや合併症の状況把握をして適切な対応処置や予防策を講じる.

1)メインテナンスの間隔

- ①上部構造装着時をベースラインとする.
- ②装着直後は比較的短期間に来院させ、問題事象を抽出する.
- ③清掃状態などを見極めてリコールの期間を決定する(3~4か月に1回が一般的).

2) 画像検査を行う時期→ p.25 参照

①口腔内エックス線撮影:初診時,インプラント体埋入手術直後,上部 構造装着直後,経過観察時,その他必要時

症例,治療範囲,残存歯の状況によりパノラマ・デンタルエックス線 を使い分ける.

②歯科用 CT 撮影: 必要時